

# マニュアルⅥ：成績表の出力について

1.各施設の『施設番号』と『パスワード』を入力してログインする。



1

2.画面右の業務メニューから『データ分析メニュー』をクリックする。

文書	掲載日	内容
	平成29年5月31日 <a href="#">詳細</a>	『平成29年度 日臨床衛生検査精度管理調査 微生物菌名マスタの修正について』 微生物菌名マスタの記載に誤りがありましたので、「8. 微生物菌名マスタ」を差し替えます。 最新版は5月31日より手引書で配布いたします。 ご迷惑をおかけし、申し訳ありません。
	平成29年5月30日 <a href="#">詳細</a>	『平成29年度 日臨床衛生検査精度管理調査 試料の発送について』 本日5月30日(火) この調査の試料を日本橋まで発送しました。 発送後の到着は、明日5月31日(水)かとなります。 回答締切日は6月20日(火)午後8時です。期限内に回答ください。 <b>※ 回答画面閉鎖後の入力内容の変更、削除、新規入力等は一切お受けできません。</b>
	平成29年5月25日 <a href="#">詳細</a>	『平成29年度 日臨床衛生検査精度管理調査 回答画面について』 『試料到着確認』と『参加項目設定』を行わないと、『回答入力』で回答画面が表示されません。 JAMTQCにログイン → 『回答入力メニュー』 → 『試料到着確認』参加項目設定 → 『試料到着確認』 → 『参加項目設定』 → 『回答入力』が流れで進んでください。 なお、試料を使用しない検査は『試料到着確認』が不要で、『参加項目設定』のみ必要です。 平成29年度 日臨床衛生検査精度管理調査では、細胞検査、生理検査、病理検査の3つが試料到着確認は不要です。
	平成29年5月24日 <a href="#">詳細</a>	『平成29年度 日臨床衛生検査精度管理調査 手引書、フォトサーベイ集の掲載』 平成29年度 日臨床衛生検査精度管理調査 手引書、フォトサーベイ集を掲載しました。 データ分析メニュー → 平成29年度 日臨床衛生検査精度管理調査 → 手引書 画面でご覧ください。 尚、フォトサーベイはCD等のメディアでの配布ありませんのでご注意ください。

2

### 3. 『回答・報告書』のタブを選択して、今年度の『宮崎県医師会臨床検査精度管理調査』の『報告書』のボタンをクリックする。



年度	コード	事業	手引き書	回答表示	総括統計	報告書	施設認証	参加所種別	参加コース
平成30	180001	平成30年度日臨床検査精度管理調査	手引き書	準備中					
平成30	180004	平成30年度日臨床データ標準化基幹・基準施設 (8月)	Closed	Closed				検査部	12:11 + 遺伝子A
平成30	180005	平成30年度日臨床データ標準化基幹・基準施設 (11月)	Closed	Closed				検査部	13: 基幹施設コース
平成30	184501	平成30年度 宮崎県医師会臨床検査精度管理調査	Closed	Closed				検査部	13: 基幹施設コース
平成30	184502	平成30年度 第10回宮崎県臨床検査技師会精度管理調査	手引き書	準備中					
			回答表示					検査部	01: 生化学検査, 02: 血液検査, 03: 生化学検査, 04: HbA1c
平成29	170001	平成29年度日臨床検査精度管理調査	手引き書	総括統計	報告書資料				
			回答表示					検査部	12:11 + 遺伝子A
平成29	170003	平成29年度日臨床データ標準化基幹・基準施設 (8月)	Closed	Closed					
			回答表示					検査部	12:11 + 遺伝子A
平成29	170004	平成29年度日臨床データ標準化基幹・基準施設 (8月)	手引き書	準備中					
			回答表示					検査部	13: 基幹施設コース
平成29	170005	平成29年度日臨床データ標準化基幹・基準施設 (11月)	手引き書	準備中					
			回答表示					検査部	13: 基幹施設コース
平成28	160001	平成28年度日臨床検査精度管理調査	手引き書	総括統計	報告書資料				
								検査部	12:11 + 遺伝子A

Copyright(C)日本臨床衛生検査技師会 All Rights Reserved.

## 臨床化学検査

#### 【ABCD評価について】

濃度項目・直接ビリルビンを評価対象項目といたしました。評価設定は方法別評価とし、酵素法はδビリルビンの測りこみの有無により分離しております。なお、直接ビリルビン試料12 亜硝酸法は、参加施設数が10施設と少なく、さらに二峰性を示していたため評価対象外としております。

#### 【濃度項目】

濃度項目	試料	実施報告各種	SDI	統計コメント	評価				
グルコース 単位: mg/dL	試料11	89	-0.7		評価A				
	試料12	194	-0.3		評価A				
	SDI統計								
	方法: (01) ヘキサンナーゼ法								
	試料	件数	平均	SD	CV(%)	最小	最大	除外数	除外(%)
	試料11	2207	89.8	1.3	1.4	86	94	26	1.2
	試料12	2159	194.8	2.6	1.3	187	203	34	1.5
	評価基準								
	項目単位集計								
	試料	件数	平均値	目標値	評価A範囲	評価B範囲	評価C範囲		
試料11	3373	89.6	89.9	87 ~ 92	85 ~ 95	83 ~ 97			
試料12	3372	194.7	194.9	190 ~ 200	185 ~ 205	180 ~ 210			
総ビリルビン 単位: mg/dL	試料	実施報告各種	SDI	統計コメント	評価				
	試料11	0.9	0.1		評価A				
	試料12	5.9	1.4		評価A				
	SDI統計								
	方法: (01) 酵素法								
	試料	件数	平均	SD	CV(%)	最小	最大	除外数	除外(%)
	試料11	1577	0.90	0.04	4.9	0.8	1.0	16	1.0
	試料12	1574	5.94	0.19	3.4	5.1	6.2	19	1.2
	評価基準								
	方法: (01) 酵素法								
試料	件数	平均値	目標値	評価A範囲	評価B範囲	評価C範囲			
試料11	1435	0.90	0.90	0.7 ~ 1.0	0.6 ~ 1.1	0.5 ~ 1.2			
試料12	1435	5.64	5.64	5.1 ~ 6.0	5.1 ~ 6.0	5.0 ~ 6.1			
直接ビリルビン 単位: mg/dL	試料	実施報告各種	SDI	統計コメント	評価				
	試料11	0.3	1.4		*5	評価A			
	試料12	1.7	0.6		*5	評価A			
	SDI統計								
	方法: (01) 酵素法								
	試料	件数	平均	SD	CV(%)	最小	最大	除外数	除外(%)
	試料11	1304	0.23	0.05	20.6	0.1	0.3	2	0.2
	試料12	1306	1.45	0.40	27.9	0.7	2.4	0	0.0
	評価基準								
	直接ビリルビン(2法別): (1) 0.000 酵素法1								
試料	件数	平均値	目標値	評価A範囲	評価B範囲	評価C範囲			
試料11	587	0.26	0.26	0.1 ~ 0.4	0.0 ~ 0.5	0.0 ~ 0.6			
項目単位集計									
試料	件数	平均	SD	CV(%)	最小	最大	除外数	除外(%)	
試料11	143	2.9	2.9		*1			評価A	
試料12	153	3.5	3.5		*3			評価B	
ナトリウム 単位: mmol/L	試料	実施報告各種	SDI	統計コメント	評価				
	試料11	143	2.9		*1	評価A			
	試料12	153	3.5		*3	評価B			
	SDI統計								
	方法: (01) イオン選択電極法								
	試料	件数	平均	SD	CV(%)	最小	最大	除外数	除外(%)
	試料11	3122	140.3	0.9	0.7	138	143	17	0.5

#### 【評価】

項目	試料	評価	試料	評価
グルコース	試料11	評価A	試料12	評価A
総ビリルビン	試料11	評価A	試料12	評価A
直接ビリルビン	試料11	評価A	試料12	評価A
ナトリウム	試料11	評価A	試料12	評価B
カリウム	試料11	評価A	試料12	評価A
クロール	試料11	評価A	試料12	評価A
カルシウム	試料11	評価B	試料12	評価B
無機リン	試料11	評価A	試料12	評価A
鉄	試料11	評価A	試料12	評価A
マグネシウム	試料11	評価A	試料12	評価A
総蛋白	試料11	評価A	試料12	評価A
アルブミン	試料11	評価A	試料12	評価A
α反応性蛋白	試料11	評価A	試料12	評価A
尿酸	試料11	評価A	試料12	評価A
尿素窒素	試料11	評価A	試料12	評価A
クレアチニン	試料11	評価A	試料12	評価A
総コレステロール	試料11	評価A	試料12	評価A
中性脂肪	試料11	評価A	試料12	評価A
HDL-コレステロール	試料11	評価A	試料12	評価A
LDL-コレステロール	試料11	評価A	試料12	評価A
アミノアミノ酸アミノトランスフェラーゼ	試料11	評価A	試料12	評価A
アラニンアミノトランスフェラーゼ	試料11	評価A	試料12	評価A
アルカホスファターゼ	試料11	評価A	試料12	評価A
乳酸デヒドロゲナーゼ	試料11	評価A	試料12	評価A
アモラーゼ	試料11	評価A	試料12	評価A
クレアチンキナーゼ	試料11	評価A	試料12	評価A
γグルタミルトランスフェラーゼ	試料11	評価A	試料12	評価A
コリンエステラーゼ	試料11	評価A	試料12	評価A
尿酸	試料15	評価A	試料16	評価A
尿酸	試料15	評価A	試料16	評価A
尿酸	試料15	評価A	試料16	評価A
尿酸	試料15	評価A	試料16	評価A
ヘモグロビンA1c(NGS法)	試料17	評価A	試料18	評価A

## 評価方法の変更

○・△・×評価(旧評価)	ABCD評価(新評価)
○：良好	評価A：「基準」を満たし、極めて優れている
△：要検討	評価B：「基準」を満たしているが、改善の余地あり
×：何らかの改善が必要	評価C：「基準」を満たしておらず改善が必要
	評価D：「基準」から大きく逸脱し、早急な改善が必要

本精度管理調査では、評価Aもしくは評価Bに達することが望ましい